記者資料提供（平成１９年８月２日）
神戸市立小磯記念美術館（担当：成澤・廣田）
ＴＥＬ：０７８－８５７－５８８０

開館 15 周年記念特別展「藤島武二と小磯良平
―洋画アカデミズムを担った師弟―」

◆展覧会内容◆

藤島武二（1867～1943）は、日本の近代を代表する洋画家であり、常に画壇の中心的存在として洋画界をリードする一方、東京美術学校（現東京藝術大学）で後進たちの指導にも努めました。そして自由な気風を特長とした藤島教室からは、次代を担う画家たちが多数巣立っていきました。

その中の一人である小磯良平（1903～88）は、昭和を代表する洋画家として活躍するかたわら、戦後は、梅原龍三郎・安井曾太郎の後を受ける形で、東京藝大の教授として小磯教室を率い、師の藤島と同様、後進たちの育成に尽力しました。

神戸市立小磯記念美術館の開館 15 周年を機にとりあげる藤島・小磯の二人は、師弟いずれもが画壇を代表する洋画家として活躍し、ともに日本の洋画アカデミズムの中心とも言うべき美校･藝大で後進の指導にも尽くしたという、他に例のない共通点を持っています。藤島・小磯の初めての二人展となる本展では、二人の作品計 135 点（藤島 76 点、小磯 59 点）を集め、それぞれの画業と日本の近代洋画に果たした役割をたどります。

【展示構成】
第１章「渡欧前の両作家　～作画活動初期～」
第２章「西洋絵画の受容と研究」
第３章「日本の洋画アカデミズムと藤島・小磯　～官展と反官展のはざまで～」
第４章「記録画の制作」
第５章「両作家の模索　～藤島の横顔連作と小磯の実験的室内画～」
第６章「それぞれの晩年期　～独自の表現世界への到達～」

◆会期等◆

２００７年９月１５日（土）～１１月１８日（日）（前期展示：9/15～10/14、後期展示：10/16～11/18）
休館日：会期中毎週月曜日（ただし 9/17、9/24、10/1、10/8 は開館）、9/18、9/25、10/9
開館時間：午前１０時から午後５時（金曜日は午後６時まで　入館は閉館３０分前まで）
入館無料日：ＫＯＢＥ観光の日　１０/３（水）、
主催：神戸市立小磯記念美術館・読売新聞大阪本社　　後援：ＮＨＫ神戸放送局

◆会場◆　神戸市立小磯記念美術館　展示室１．２．３（全館展示）

◆入館料◆　【(　)内は３０名以上の団体】
大人８００円(６００円)、高大生６００円(４００円)、小中生４００円(２００円)、神戸市老人福祉手帳(すこやかカード)持参の方４００円、のびのびパスポート持参の方無料

◆主な展示作品◆

①藤島武二≪婦人と朝顔≫１９０４年　油彩・キャンバス　４６．０×４５．６ｃｍ

②藤島武二≪官女と宝船≫１９２０年頃　油彩・キャンバス　７６．４×６９．８ｃｍ

　洋画アカデミズムの中心画家として大きな足跡を残した藤島武二は、女性像も多く制作しています。幻想的な≪婦人と朝顔≫では、女性の周囲が朝顔の花で装飾的に囲まれています。また、藤島の女性像の特色がよく表されている≪官女と宝船≫は、優れた美術品を集めていた旧池長コレクションの一つで、67 年ぶりに神戸に帰ってくる作品です。

③小磯良平≪Ｔ嬢の像≫１９２６年　油彩・キャンバス　１１６．８×９１．０ｃｍ
兵庫県立美術館蔵　※前期のみ展示

④小磯良平≪斉唱≫１９４１年　油彩・キャンバス　１０３．３×８０．８ｃｍ
兵庫県立美術館蔵　※後期のみ展示

　小磯良平は、東京美術学校・藤島教室在学中に≪Ｔ嬢の像≫で、帝展の特選に輝きました。清楚で爽やかな雰囲気を持つこの作品は、女性像を生涯のテーマとした小磯の画壇へのデビュー作品と言えます。また、太平洋戦争が始まった年に制作された≪斉唱≫は、素足の少女たちの清らかな歌声が響いてきそうな、小磯の代表的群像作品です。

◆会期中のイベント◆

■講演会/「藤島武二と小磯良平」講師/廣田生馬(当館学芸員)　10 月 14 日(日)午後 2 時～3 時頃　当館 2F 絵画学習室にて(定員 80 名)

■特別展解説会/毎週日曜日(10/14 を除く)　午後 2 時～(約 30 分)当館 2F 絵画学習室

■RIC アートカプセル 2007（美術館周辺で開催）10 月 20 日(土)11 時～17 時、21 日(日)11 時～16 時、館内で楽しい鑑賞プログラム、アーティストを招いて行うワークショップ：美術館大作戦 4 スペシャル「耕すショベルはアートに変わる」を実施します。

■美術館大作戦 3/「藤島さんと小磯さん　くらべてさぐる二人のひみつ」9 月 22 日(土)、29 日(土)、10 月 6 日(土)いずれも午前 10 時～12 時　小学 1 年～中学 3 年生とその家族対象、各回 20 名様募集(詳細はお問合せください)

■ロビーコンサート　9 月 29 日(土)　午後 2 時から　神戸市室内合奏団による演奏

■小磯良平アトリエ解説/毎日午前 11 時と午後 2 時から(約 20 分間)　※ただしイベント開催時は時間を変更して行います。